

洛和会音羽リハビリテーション病院

地域連携 NEWS 2023

〒607-8113 京都市山科区小山北溝町32-1 TEL 075(581)6221代 FAX 075(581)6110 <http://www.rakuwa.or.jp/otowareha/>

Rakuwakai Otowa Rehabilitation Hospital
Vol.26



新年のご挨拶

あけまして
おめでとうございします

洛和会音羽リハビリテーション病院 院長 堀井 基行



海外からの旅行者も増え、街は少し活気を取り戻しつつあるように感じられます。とはいえ、コロナ禍そのものはまだまだ安心できる状況ではありません。新年にあたり、患者さんを守るべく職員一同、心を一つにして取り組んでいくとの決意を新たにし、今一度気を引き締めてまいりたいと思います。

医療において、特にご高齢の患者さんにとって、ご家族の支えはいうまでもなく大変大きな力です。また、ご家族にとっても、実際に会って患者さんの状態を感じていただくことは安心につながります。ところが、コロナ禍で、医療施設や介護施設などでは面会の機会が著しく制限されてしまっています。入院患者さん、入居者さんを守るために避けられない事態ではありますが、少しでもご家族とのつながりを保っていただきたく、当院ではWi-Fi環境の整備なども含め、よりよい方策を模索しております。

ますます高まっている地域医療のニーズに応えられる体制づくりを目指して、昨年4月には医療療養病床を地域包括ケア病床に転換しました。回復期リハビリテーション病棟、障がい者病棟とともに各病棟の特徴を生かし、訪問診療や外来診療部門とも連携して、地域の医療・介護関係の方々と共に地域住民の皆さんのがんばりに貢献してまいりたいと思います。

日頃から皆さまに支えていただいていることに感謝するとともに、本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



着任のごあいさつ

2022年10月より洛和会音羽リハビリテーション病院 在宅医療支援センターに着任となりました三浦と申します。洛和会丸太町病院の救急・総合診療科で2年間後期研修をした後、京都の急性期病院で5年間腎臓内科の診療に従事しておりました。

今後は慢性期・在宅の患者さんを地域で支えていけるよう尽力してまいります。疾患を問わず丁寧な診療を心掛けたいと思います。まだまだ不慣れでご迷惑をお掛けすることも多々あるかと存じますが、ご指導・ご鞭撻のほど何卒よろしくお願ひ申し上げます。



よろしく
お願ひします

洛和会音羽リハビリテーション病院
在宅医療支援センター

み うら とも あき
医 員 三浦 知晃

専門分野 内科、腎臓内科

専門医認定・資格など

日本内科学会認定内科医

フリースペース 絆 at おおつか



地域の方々を対象に、“ちょっと耳より”情報と「つどいの場」を開催しています。

地区社会福祉協議会・区地域福祉推進委員会との協同運営により、当院の人的・物的資源を活用して、安心して健やかに暮らし続けられることをサポートします。

お問い合わせ

■大塚学区社会福祉協議会

TEL 075 (501) 2498

■山科区地域福祉推進委員会事務局

TEL 075 (593) 1294

■洛和会音羽リハビリテーション病院 経営管理部

TEL 075 (581) 6221 (代)

視能訓練士による

イベント

「知って得する!? 白内障と目の検査
～自身の目と健康のために～」

開催日時

2月26日(日) 午前10時～11時

開催場所

洛和会音羽リハビリテーション病院
1階ロビー

最新情報はこちらから

※先着20人

(新型コロナウイルス感染症対策のため)

※感染状況により内容の変更または開催
中止の可能性があります



地域連携課より

「在宅療養あんしん病院」のご案内

洛和会音羽リハビリテーション病院は、「在宅療養あんしん病院」として、**京都府在住で療養中の高齢者(65歳以上の方)**が体調を崩し、在宅での対応が困難になった場合のスムーズな受け入れを行っています。早期対応により、病状の悪化や体の働きの低下をできるだけ防ぎ、在宅生活の継続を支援します。**事前登録には地域のかかりつけ医の協力が必要となります。**患者さんにご希望の方がおられましたら早めの登録をお願いいたします。

転院・入院の
ご依頼はこちらから

詳しい内容はホームページで
ご覧ください



洛和会音羽リハビリテーション病院 地域連携課

業務時間

月～土曜日

午前8時30分～午後5時15分

連絡先

TEL 075 (581) 6868 (直通)

FAX 075 (581) 6110